

科 目 名 称	情報と学び					ビジネス・キャリア () オフィス情報 (○)			
英 文 科 目 名 称	Informational Technology and Learning					グローバル・コミュニケーション () 医療事務・医療秘書 ()			
科 目 コ ー ド	590113	授業形態	講義	単位数	2	ホテル・観光 () 大学編入 ()			
教 員 氏 名	片岡 久明	年次配当	1 年次	後期					
実務経験教員担当	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	アクティブラーニング			有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>				
授 業 概 要 及び授業方法	コンピュータの構成や処理の流れと、人間の学びについて比較検討しながら、両者の理解を深めていく。さらに人間の成長発達過程における、学びのしくみや影響を認識することで、「情報と学び」についての総合的な知識を獲得し、教養を高める。マルチメディア教材等も利用しながら、学習した内容をレポート等にまとめる。								
関連する科目	情報処理学 I				卒業認定(学習成果)との関連	①			
授 業 計 画	1. 情報処理装置と人間 2. コンピュータの回路と人間 3. コンピュータの処理と人間 4. ネットワークとコミュニケーション 5. コンピュータと人間の学び 6. 生命の誕生 7. 子育ての基盤 8. 感性と知性 9. 大脳の構造と機能 10. 乳児期・幼児期前期の発達 11. 幼児期後期・児童期の発達 12. 思春期の発達 13. 心の成長 14. 学びと記憶 15. まとめ								
授 業 時 間 外 の 学 し 習	各授業で学習したことの復習し、理解・記憶した状態で次の授業に臨むようにする								
授 業 の 到 達 目 標	情報処理技術と人間の学びについて、比較しながら説明することができる。さらに人間の成長発達過程における学びのしくみや影響についての基礎知識を獲得する。								
課 題 に 対 す る フィードバック	学習状況により適宜、助言や指導を行う			評価方法・基準	授業態度や小テスト等を含む各回の授業評価：50%、定期試験（検定試験）等：50%を評価の目安とする。評価基準は到達目標に基づく。				
テ キ ス ト	別途、指示								
参 考 書	別途、指示								
備 考	特になし								

